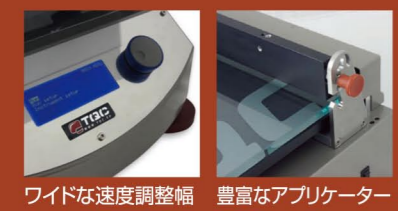


## 2. 自動化でムラ・ムダをなくそう

再現性のあるコーティング膜を得る  
全自動フィルムアプリーター



同じ強さ、同じ速度、同じ角度で塗る



ワイドな速度調整幅 豊富なアプリーター



ガラス底板 パキューム底板

<関連商品>



スパイラルパーコーター バードフィルムアプリーター 各種チャートシート Black/Whiteアルミ製テスト板 つぶゲージ(グラインドメーター)



ベーカーフィルムアプリーター オクトブロック8面アプリーター

再現性のある硬度管理を行なう  
ペンドラム(振り子式)硬度計



計測はボタン1つ ISO1552に完全準拠  
塗膜上の振り子支点 センサーで自動計測

<関連商品>



鉛筆ひっかけ硬度(750g荷重) デュアルモデル750g/1kg両用



硬さを自動計測で数値化する

正確な粘度を知る  
ブルックフィールド回転粘度計



スピード:多段階  
粘度表示:mPas/cP  
粘度範囲別6モデル  
共通:ISO 2555, ASTM(Brookfield)

ポータブル回転粘度計



スピード:4段階  
粘度表示:mPas  
粘度範囲別4モデル  
共通:ISO 2555, ASTM(Brookfield)



クレブス回転粘度計もありません

<関連商品>



粘度カップ&スタンド

<関連商品>  
クロスカットガイド  
JIS K5400



カッピング試験  
JIS K5600-5-2



円筒形屈曲試験  
JIS K5600-5-1



円錐形屈曲試験  
ISO 6860

付着力値を正確に知る  
全自動デジタルアドヒージョンテスター



操作手順  
ドリー(試験円筒)を塗膜面に接着  
1 2 3 4  
JIS K5600-5-7/ISO4624  
デジタル化キットもあります

お手持ちのアナログモデルが高精度のデジタルモデルに変身します

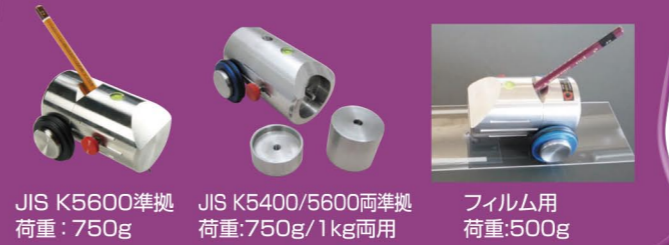
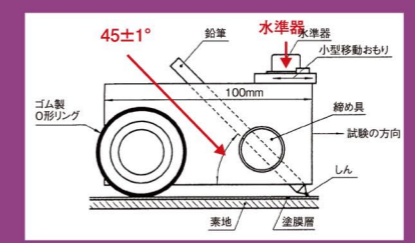
## 3. 測定精度・対応力を上げてムラ・ムダをなくそう

ひっかき鉛筆硬度 JIS K5600-5-4/ISO 15184 荷重が750gになりました



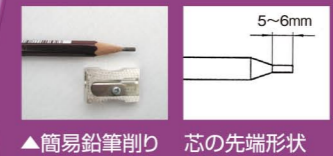
荷重の規定が1kgから750gになりました。鉛筆を手で持って試験する「手かき法」は規定から無くなりました。

JISに例示された試験器の要件



JIS K5600準拠 荷重:750g JIS K5400/5600両準拠 荷重:750g/1kg両用 フィルム用 荷重:500g

<関連商品>



▲簡易鉛筆削り 芯の先端形状

<関連商品>JIS K6523/ISO 868



デュロメーター(ショア硬度計) タイプA:中硬さ用 タイプD:高硬さ用

メーカー/ブランドにより硬さが異なることが報告されています。同じブランドのものをお使いください。JISでは三菱Uniが推奨されています。

インパクトテスター  
ISO6272-2が加わりました



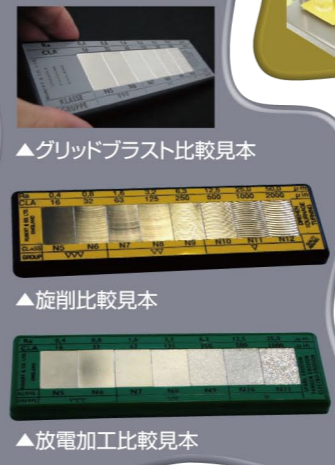
ISO 6272-1では直接衝撃タイプを規定していましたが、新たにISO6272-2間接衝撃タイプが規格に加わりました。

加工面を共通の基準で評価する  
各種加工面比較見本板のご紹介



加工種類:  
以下の5種、粗さは各6段階  
旋盤、垂直(立て)フライス削り、水平(横)フライス削り、研削(グラインディング)、ラップ・リーマ仕上げ  
粗さはRa(算術平均粗さ)表示

<関連商品>



▲グリッドプラスト比較見本  
▲旋削比較見本  
▲放電加工比較見本

<関連商品>



◀直接型

PSPC対応検査機器

新しいIMO塗装性能基準に準拠しています

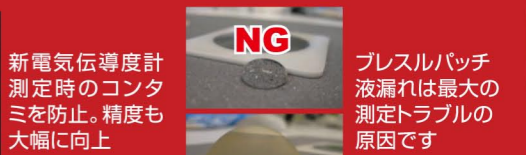


素地表面に付着している目に見えない塩分は塗膜下に湿気を呼び込み、塗膜下の素地の腐食を招き、塗膜のはく離やふくれといった重大な欠陥を引き起こす最大の要因となります。

新プレスルキット (JIS Z0313-5.1) ...より高性能になりました



新電気伝導度計  
測定時のコンタミを防止。精度も大幅に向上



NG プレスルパッチ液漏れは最大の測定トラブルの原因です  
OK

<関連商品>



プラスト比較板グリッド/ショット ウェットフィルム膜厚計 ダステープキット 専用圧着ローラー  
レプリカテープ(プラスト評価用) 専用デジタル式シクネスゲージ 検査用UV照明 ISO-8501-1 Rust Grade